

平成28年度 『与謝野町長との対話授業』

～ふるさと「与謝野町」の“今”と“未来”について考える～

11月21日(月)放課後、『与謝野町長との対話授業』を実施しました。今年度10月に編成された生徒会執行部員23名が、与謝野町長 山添 藤真氏をお迎えし、対話を通してふるさと与謝野町について考えました。

前半は「与謝野町の“今”を考える」と題し、現役加悦高3年生によるアンケートの結果を生徒会役員がプレゼンテーションの形で発表し、その後、山添町長から現在の与謝野町の取り組みなどについてお話をいただきました。

後半は「与謝野町の“未来”を考える」と題し、グループ・ディスカッションの形で①「**どうすれば与謝野町の若者が、将来与謝野町で暮らすようになるか**」、②「**どうすれば町外から人を呼び寄せることができるか**」の2つのテーマに対して意見を出し合い、まとめ、最後にその結果を「もし私が町長なら…」と町長に直々に手渡しました。



参加生徒の感想には「町長さんが町を変えようとする情熱が伝わりました」「相手の意見を否定せずに案を出していく話し合いはすごく新鮮な機会でした」「どこのグループもみんな与謝野町についてしっかり考えていた」「今日をきっかけに町の色々な取組などを知りたいと思えました」などがあり、短時間ではありながら、生徒たちにとって真剣に考える・真剣に話し合うことの大切さを実感できる機会となりました。

